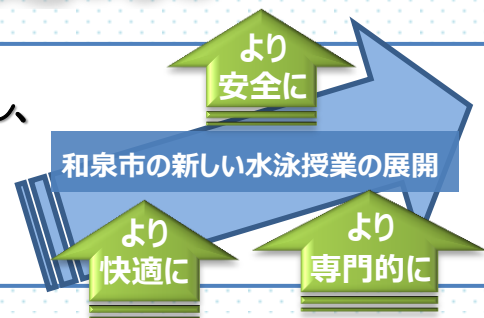


# 新しい水泳授業

和泉市では、学校の水泳授業に民間等の屋内プールを活用し、「安全性」、「快適性」、「専門性」の3つの観点でさらなる充実を図り、新しい水泳授業の展開を推進します。



## より安全に

### 安全性を高めた水泳授業を確保

- ・屋内プールにより、猛暑に伴う熱中症等の事故を防止
- ・インストラクターは心肺蘇生法等のライセンスを保有し、プール監視員も配置
- ・インストラクター1名につき子どもの指導人数基準を設定
- ・温水プール、採暖室で体温調整も安定



## より快適に

### 年間を通じて快適なプール環境を確保

- ・屋内プールのため天候（猛暑、低気温、降雨、雷等）に左右されず、快適な環境を確保
- ・清潔な更衣室、温水シャワーブース、採暖室を完備
- ・1時間毎の水質チェックの実施



## より専門的に

### 確立された専門性の高い指導による泳力向上

- ・民間独自の運動カリキュラムを取り入れた学年や体力、技術に応じた段階別指導
- ・学校の教員の教育的指導に指導員の専門的指導が加わり、指導の効果を向上
- ・着衣泳など、水の事故防止に関する自己の命を守る安全教育
- ・泳げる子どもはさらに高い泳力を



## その他にも民間等の屋内プールを活用することによるメリットを活かします

- ・指導直前にも児童生徒の検温等の健康チェックを実施
- ・通年での水泳授業が可能 → 弾力的なカリキュラム編成が可能に
- ・教職員による水質管理、清掃等が不要 → 子どもと向き合う時間が増加
- ・建替えや大規模改修等、維持管理が不要 → コスト面でも縮減が期待

